

福山市立明王台小学校スタートカリキュラム計画

学校教育目標 自ら学び、豊かな心でたくましく生きる子どもの育成

幼児期の終わりまでに育ってほしい「10の姿」

- ①健康な心と体 ②自立心 ③協働性 ④道徳性・規範意識の芽生え ⑤社会生活との関わり ⑥思考力の芽生え ⑦自然との関わり・生命尊重 ⑧数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚 ⑨言葉による伝え合い ⑩豊かな感性と表現

入学当初の児童の姿

- 交流会で出会った、あのお兄ちゃんはどこにいるかな。
○たくさん遊んだり、勉強したりしたいな。
○友達ができるか不安だな。お話しできるかな。
○小学校ってとっても広いな。

明王台小学校目指す子ども像

- じっくり考える子 ◆くり返し挑戦する子
●はっきり表現する子 ★おもしろいのある子
♥ことばと数の獲得

城北中学校区 目指す子ども像

- 自ら考え、主体的に判断し、自律した行動ができる児童生徒
○豊かな心を持ち、お互いを尊重し、人を大切にする児童生徒

広島県の15歳の生徒に身にかけておいてほしい力

- 自己を認識する力
○自分の人生を選択する力
○表現する力

Table with 4 main rows: 育ってほしい児童の姿, 生活科を中心とした単元構成, (人・も・環・境・構・成), 異学年との関わり. Includes monthly curriculum details from April to March, activity descriptions, and inter-year activities.

期待する児童の姿
主体的に自己を発揮しながら学びに向かう
○自分の思いを伝えたり、友達の考えを受け入れたりしながら、学習や生活できる。

生「きこえてきたよはるのあしおと」
・身近な場所の植物や生き物の変化を見付け、春の訪れを感じる。◆●♥
国語「ものなまえ」
算数「かずをせりしよう」
音楽「うたってなかよし」

国語「ものなまえ」
算数「おなじかずつわけよう」

・来年度の入学式に向けて、チューリップやクロッカスなどの植物を植え、新一年生入学の期待を込めて世話をし、関心を持つ。★
・チューリップやその他の植物の植え方や育て方を説明したり、球根を置く間隔や深さを考えたりする。◆●♥

・生活科では、自分たちの「やりたい!」「やってみよう!」を大事にし、計画を立てて準備を進める経験を積み、今後の活動につながるようにする。
・やってみようという思いをすぐに表せるよう、必要な材料などをいつでも手に取れる場所に置いておく。(廃材などを集め、いつでも使えるように設置する)
・一緒に遊びたくて友達を誘うが、友達は別の遊びをしたいなど、断られた側の友達が思いを受け止めることができにくい児童もいる。人とのつながりを大切にするために担任と一緒に遊ぶ。
・係や当番活動をはじめ、一人ひとりに役割をもたせることで、責任感をもたせたり、友達と協力したりする場面をもたせる。

・異学年との交流を積極的に行い、人とのかかわり方や活動の仕方を学ぶ機会をもち、園児へのかかわり方へ生かす。
・年長さんとの交流を通して、相手の立場に立って考えたり、年下の子と関わったりする経験をもたせる。また、準備をする中で自分や友達の成長に気づかせる。
・1年間を振り返ることを通して、自分の成長や、友達の良いところを見つけよう。

生「はなやさいもおおきくなってね」
生「はなやさいもとおおきくなったよ」
生「たねやみになったね」

・植えた植物の成長を楽しみにし、育てる意欲を高める。■
・植物の成長を絵や文で表現したり、種の収穫をして数を数えたりする。●♥

国語「おおきくなった」「しらせたいな、見せたいな」
算数「あわせていくつふえるといくつ」「のこりはいくつがはいくつ」「10より大きいかず」「かずをせりしよう」

生「がっこうとなかよくなるよう」
・学校探検を通して、施設の場所や使い方を学び、場面に合わせた行動について考える。◆●♥
国語「かくことたのしいな」「なんて言おうかな」「こんなもの見つけたよ」
書写「字を書く姿勢」「鉛筆の持ち方」
体育「固定施設を使った運動遊び」
道徳「はりきり一年生」
学活「小学校のきまり」

生「なつとなかよし」
・夏の遊びを想起し、他教科と関連を図り、砂遊び、水遊び、シャボン玉遊びなどを友達と工夫しながら行う。◆●♥
国語「こんなことがあったよ」「みんなに知らせよう」
算数「あわせていくつ」
音楽「身の回りの音に耳を澄ませよう」
図工「すなやちとなかよし」
体育「みずあそび」
学活「水泳のきまり」「夏休みのくらし」

生「あきを見つめよう」
・秋の学習計画を自分たちで立て、秋見つけに行く。秋の自然に触れたり、自然物を採集したりして、工夫して遊ぶ。◆●♥
国語「しらせたいな見せたいな」
算数「10より大きいかず」「たしざん」「ひきざん」
図工「いっぱいつかってなにをしよう」「はこでつくったよ」

生「ともだちとなかよくなるよう」
・新しい友達と遊んだり、上級生や先生たちと関わったりし、学校にいる人たちに親しみをもつ。◆●♥
国語「おはなしききたいな」「どうぞよろしく」
図工「どんどこくのはたのしいな」
音楽「歌って踊って仲良くなるよう」
道徳「明るいあいさつ」
体育「表現リズム遊び」
児童会「1年生を迎える会」

生「つうがくるでみつけたよ」
・町探検に出かけ、地域で過ごすルールについて考えたり、話し合ったりする。◆●♥
国語「すきなことなあに」
学活「安全な登下校」
行事「交通安全教室」

生「むしとなかよくなるよう」
・知っている虫や見つけた場所について話し合い、虫を探しに行き、捕まえた虫をすみかを作って育て、様子を観察する。◆●♥
・生き物を観察し、形や動きを言葉で表現したり、生き物の数を数えたりする。◆●♥
国語「しらせたいな見せたいな」
算数「10より大きいかず」「ふえたりへたり」「どちらがながい」
道徳「げんきでね、あげはくん」

生「たのしいあきのあそび」
生「ようこそあきのテーマパークへ」
・集めた秋の自然物を使って、試行錯誤を重ねながら、おもちゃ作りをする。◆●♥
・友達と相談をし、年長児の立場に立って、おもちゃやルールを工夫する。
・年長児に思いやりのある声かけをする。
国語「言葉をたのしもう」「日づけよう日」「てがみてしらせよう」「かいたら見なおそう」「たしざん」「ひきざん」
算数「ボールゲーム」

生「きこえてきたよふゆのあしおと」
・身近にある冬を見付けたり、冬の自然状況を生かした遊びを工夫したりして、友達と遊ぶ。◆●♥
算数「20より大きいかず」「なんじなんぶん」
音楽「にほんのうたをたのしもう」
図工「わくわくおはなしすごろく」
道徳「お正月」

生「かぞくだいすきだよ」
・家族で過ごしている日常を振り返り、家族のあたたかさに気付くとともに、自分にできることについても考える。◆●♥
・家族の一員として、自分ができる役割について考え実行し、家族が笑顔になった時の思いを表現する。◆●♥
道徳「みんな赤ちゃんだったよ」「ハムスターの赤ちゃん」

生「もうすぐ2年生」
・自分たちの成長を振り返ったり、お世話になった人に感謝の気持ちをもったりし、進級する喜びやこれからの成長に期待をもって生活する。来年度の1年生に自分たちができることを考える。◆●♥
国語「これはなんでしょう」「いいこといっぱい1年生」
音楽「みんなで合せてたのしもう」
道徳「大事だから」
学活「1年間を振り返って」
児童会「6年生を送る会」

ことば・数の獲得
先生や友達の話に関心をもちながら最後まで聞いている。
体験や活動の中で自分が知っている言葉や数を積極的に使っている。
遊びを含め、学習面、生活面において、友達や先生と関わりながら、何事にも積極的に取り組もうとしている。
学校生活を送る中できまりを知り、自分のことは自分でしようとする。

なぜ?どうして?と思うことを見付け、その課題に積極的に関わろうとしている。
学び合うことで語彙を増やしたり、楽しく言葉・数に関わったりする。
友達や先生だけでなく、年長児とも関わり、それぞれに応じた接し方ができている。
体験や活動の中で、不思議だと思ったことを言葉にしたり、既習事項を活用したりする。

課題について対話をしたり、調べたりする。
新しい言葉や数に関心をもち、積極的に使おうとしている。
1年間の成長を振り返り、2年生への期待と目標をもっている。
難しいことにもくり返し挑戦し、粘り強く取り組む。

生活科を中心とした単元構成

(人・も・環・境・構・成)

異学年との関わり

幼保

連携

家庭

こどもと話す (1か月間は学校での出来事を話す宿題を出す。)
宿題・時間割の確認のお願い (気持ちのよいスタートのために、こどもと一緒に確認してもらう。)
日々の様子の連絡 (毎日の連絡ノートや電話連絡でこどもの様子について伝える。)
学校の様子を伝える (学校だよりや学年だよりを通して、学校の取り組みや学級の取り組みや取り組んでいることについて知らせる。)
材料集め等の協力依頼 (お家の人に向けて書いた文章などにコメントをもらう。廃材等の収集依頼をする。)
規則正しい生活の呼びかけ (特に長期休みの前後に「早寝・早起き・朝ごはん」とメディアコントロールを意識してもらう。)
成長の報告 (こどもたちの成長をお知らせし、成長を感じていただく。学年末には、1年間の成長を感じてもらおうとともに2年生への期待をもっていただく。)